自分力を育てる

705 Dance Lab

「子どもたちの『自分力』を育てたい！」と語るのは、自身のスタジオで、モダンバレエやコンテンポラリーダンスの指導を行う、菊地さん。かつてはニューヨークのダンスカンパニーで踊っていましたが、腰を据えて作品の創作活動をしたいとの思いから帰国。屋根裏の床をくり抜いて作られたスタジオは、開放感にあふれています。

生徒を指導するにあたっては、生徒が踊りの創作を経験する場をつくっていきたいとのこと。そのため、日頃から、互いに踊りを見せあい、意見をどんどん言うよう指導を行っているようです。また、生徒がコンクールに出場した際には、良い結果や賞を得ることよりも、自分を見つめ直し、次につなげていく機会にしてほしいと語ります。こうした指導を通じ、生徒たちには将来、自発的に物事を考え、行動できる「自分力」のある人間になってほしいそうです。

今後の活動について伺うと、今いちばん力を入れていると語ったのは、２年に一度の発表会。スタジオ設立から 20 周年ということで力が入っている様子です。さらに、自身が主催するダンスカンパニーの活動としては、３月に都民芸術フェスティバルへの参加が決まっており、「お客様の魂に届く作品を発信していきたい」のだそうです。

取材の最後、「多くの方に、気軽にコンテンポラリーダンスを観に来てもらえる機会を増やしたい！」とも語っていました。皆さんも、ぜひ…！！

Data

〒356-0058
大井中央 3-28-1-3F
mail:nanamarugo7053@gmail.com
HP:nanamarugo.net

© 新 達也

文：河野 晴香
イラスト：庄田 奈菜（小５）